

i 組織体制の強化と人事異動を行いました

問合先 総務課人事研修係 (HP ☎ 23-2127)

1 体制強化の主な取組み

① スマート経営推進室を新設 (総合政策部)

これまで、企画政策課が担当してきた業務改善と情報政策課が担当してきた DX 施策について、業務改善や DX 施策の構想から実装までを一体的に推進するために、企画政策課内に「スマート経営推進室」を新設しました。

② シティセールス戦略課を新設 (総合政策部)

これまで、財政課ふるさと応援係で担当してきたふるさと納税に関する業務について、推進体制のさらなる強化を図るため、「シティセールス戦略課」を新設しました。

③ 福祉監査室を新設 (健康福祉部)

社会福祉法人等に対する指導監査などの業務の重要性が高まっていることから、専門的かつ継続的に業務を遂行するために、福祉課内に「福祉監査室」を新設しました。

2 女性職員の登用

総務部収納管理課長、健康福祉部福祉課長、総務部秘書課副課長に、女性職員を積極的に登用し、新たな視点、発想による市民サービスの向上を目指します。

① 課長級 3人 ▶ 5人

② 副課長級 18人 ▶ 17人

異動者 5月1日付人事異動者 **122人**

【市長 1人】

▶ 市長 = 深浦 弘信

【副市長 1人】

▶ 副市長 = 桑本 成司

【部長級 6人】

- ▶ 総務部長 = 山口 裕之
- ▶ 総合政策部長 = 岩崎 克信
- ▶ 市民交流部長 = 野中 信守
- ▶ 健康福祉部長 (兼) 福祉事務所長 = 川口 幹夫
- ▶ 建設農林水産部長 = 井上 泰志
- ▶ 上下水道部長 = 青木 健一郎

【副部長級 6人】

- ▶ 総務部副部長 (兼) 総務課長 = 松尾 省吾
- ▶ 総合政策部副部長 (兼) 財政課長 = 吉原 正一
- ▶ 市民交流部副部長 (兼) 環境政策課長 (兼) 脱炭素社会推進室長 = 松尾 貞裕
- ▶ 市民交流部副部長 (兼) シティプロモーション推進課長 = 松尾 忠徳
- ▶ 建設農林水産部副部長 (兼) 都市政策課長 (兼) 総合政策部プロジェクト推進課長 (兼) 国見台総合整備推進室長 = 吉永 幸治
- ▶ 上下水道部副部長 (兼) 水道施設課長 = 小寺 隆洋

【課長級 14人】

- ▶ 総務部収納管理課長 = 山浦 加代
- ▶ 総務部契約監理課長 (兼) 検査監 (兼) 技術監 = 松尾 俊彦
- ▶ 総合政策部企画政策課長 (兼) スマート経営推進室長 = 内山 直樹
- ▶ 総合政策部シティセールス戦略課長 = 西尾 義久
- ▶ 総合政策部企業誘致・商工振興課長 = 岡本 英久
- ▶ 市民交流部人権・同和対策課長 = 伴 康之
- ▶ 健康福祉部長寿社会課長 (兼) 地域包括支援センター所長 = 佐々木 慎二
- ▶ 健康福祉部福祉課長 (兼) 障がい者生活支援センター所長 = 中島 和美
- ▶ 建設農林水産部道路河川課長 = 松本 慎市
- ▶ 建設農林水産部施設整備課長 = 田中 鉄男
- ▶ 上下水道部下水道施設課長 = 立川 誠二
- ▶ 教育委員会事務局生涯学習課長 (兼) 生涯学習センター館長 (兼) 青少年センター所長 = 前田 千世
- ▶ 教育委員会事務局スポーツ課長 = 末石 雅彦
- ▶ 選挙管理委員会事務局長 = 谷川 智浩

【副課長級 14人】

- ▶ 総務部秘書課副課長 (兼) 秘書係長 = 松尾 美由紀
- ▶ 総務部収納管理課副課長 (兼) 滞納整理係長 = 山下 勝彦
- ▶ 総務部消防調整課副課長 (兼) 消防団係長 (併) (伊万里・有田消防組合) = 西洋史
- ▶ 総合政策部企画政策課副課長 (兼) 企画係長 (兼) 総合教育推進係長 = 中山 亮一
- ▶ 総合政策部企画政策課副課長 (兼) 行政マネジメント係長 (兼) スマート経営推進室係長 = 蒲地 史
- ▶ 総合政策部シティセールス戦略課ふるさと応援室長 = 木寺 克郎
- ▶ 総合政策部情報政策課副課長 (兼) 情報システム係長 = 中山 裕文
- ▶ 総合政策部企業誘致・商工振興課企業誘致推進室副室長 (兼) 係長 = 力武 敏朗
- ▶ 市民交流部暮らしづくり課副課長 (兼) 公共交通対策係長 (兼) 地域づくり課地域支援係副主幹 = 松尾 愛
- ▶ 市民交流部シティプロモーション推進課副課長 (兼) シティプロモーション推進係長 (兼) 観光振興係長 = 小川 徹也
- ▶ 健康福祉部福祉課福祉監査室長 = 樋口 哲也
- ▶ 建設農林水産部施設整備課副課長 (兼) 施設整備2係長 = 鶴田 宏樹
- ▶ 農業委員会事務局副事務局長 (兼) 農地係長 = 小國 八郎
- ▶ (伊万里・有田消防組合) = 友清 真広

【係長級 35人】

- ▶ 総務部総務課人事研修係長 = 南 亮介
- ▶ 総務部総務課給与厚生係長 = 川原 亜樹
- ▶ 総務部総務課行政法務係長 = 丸尾 靖司
- ▶ 総務部税務課市民税係長 = 川本 真昭
- ▶ 総務部税務課固定資産税係長 = 田代 みゆき
- ▶ (併) 総務部消防調整課消防団係副主幹 = 松尾 将志
- ▶ 総合政策部プロジェクト推進課プロジェクト推進係長 (兼) 公共施設マネジメント係長 (兼) 国見台総合整備推進室係長 = 崎元 輝
- ▶ 総合政策部シティセールス戦略課シティセールス係長 = 三原 隆広
- ▶ 総合政策部シティセールス戦略課ふるさと応援室係長 = 武藤 寛
- ▶ 総合政策部財政課管財係車庫長 = 古賀 和久
- ▶ 総合政策部情報政策課デジタル化推進係長 (兼) 企画政策課スマート経営推進室副主幹 = 松本 泰道
- ▶ 総合政策部情報政策課情報公開・統計係長 (兼) シティセールス戦略課ふるさと応援室副主幹 = 太田 美鈴

- ▶ 総合政策部企業誘致・商工振興課商工振興係長 = 田中 亜由美
- ▶ 総合政策部伊万里湾総合開発課港湾振興係長 = 湯村 慶
- ▶ 市民交流部地域づくり課伊万里コミュニティセンター副センター長 (兼) 市民課伊万里分室係長 (併) 教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係 (兼) スポーツ課スポーツ振興係 = 中島 友輝
- ▶ 市民交流部地域づくり課牧島コミュニティセンター副センター長 (兼) 市民課牧島分室係長 (併) 教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係 (兼) スポーツ課スポーツ振興係 = 福野 千登美
- ▶ 市民交流部地域づくり課大川内コミュニティセンター副センター長 (兼) 市民課大川内分室係長 (併) 教育委員会生涯学習課生涯学習係 (兼) スポーツ課スポーツ振興係 = 井手 清一
- ▶ 市民交流部市民課窓口係長 = 末吉 亜紀
- ▶ 健康福祉部長寿社会課介護給付係長 (兼) 福祉課福祉監査室副主幹 = 白壁 佳代子
- ▶ 健康福祉部地域包括支援センター介護予防係長 (兼) 市民交流部地域づくり課地域支援係副主幹 = 西山 由美子
- ▶ 健康福祉部地域包括支援センター包括支援係長 (兼) 市民交流部地域づくり課地域支援係副主幹 = 伊藤 博子
- ▶ 健康福祉部福祉課福祉総務係長 (兼) 福祉監査室係長 (兼) 市民交流部地域づくり課地域支援係副主幹 = 岩野 勤
- ▶ 健康福祉部福祉課障がい福祉係長 (兼) 福祉監査室副主幹 (兼) 障がい者生活支援センター係長 = 前田 怜子
- ▶ 健康福祉部子育て支援課保育係長 (兼) 病後児保育室すこやか室長 (兼) 福祉課福祉監査室副主幹 = 林 飛鳥
- ▶ 建設農林水産部農業振興課農政企画係長 (兼) 市民交流部地域づくり課地域支援係副主幹 = 宮脇 睦子
- ▶ 建設農林水産部施設整備課施設整備 1 係長 = 坂口 幸司
- ▶ 建設農林水産部施設整備課公園管理係長 (兼) 市民交流部地域づくり課地域支援係副主幹 = 大川内 聡
- ▶ 上下水道部管理課下水道管理係長 = 松尾 大輔
- ▶ 上下水道部水道施設課水道工務係長 = 荘 泰彦
- ▶ 上下水道部水道施設課浄水係長 = 畑島 康幸
- ▶ 議会事務局議事係長 = 前田 秀一
- ▶ 教育委員会事務局教育総務課総務企画係長 (併) 総合政策部

- 企画政策課総合教育推進係副主幹 = 山本 圭悟
- ▶ 教育委員会事務局学校教育課学校教育係長 = 合戸 矢一
- ▶ 教育委員会事務局生涯学習課生涯学習係長 (兼) 文化財係長 (兼) 生涯学習センター副館長 (兼) 青少年センター係長 (兼) 市民図書館うちどく推進室副主幹 = 松永 剛育
- ▶ 監査委員事務局係長 (併) 公平委員会事務局係長 = 水野 理恵

【主査・主任 11人】

- ▶ 総務部 (主査) = 松尾 慎也、中島 康裕、江口 泰史
- ▶ 総合政策部 (主査) = 古賀 大輔
- ▶ 市民交流部 (主査) (兼) 総務部 (併) 教育委員会事務局 = 杉本 多弥
- ▶ 市民交流部環境政策課付 (伊万里・有田地区衛生組合派遣) (主査待遇) = 西 奈美子
- ▶ 健康福祉部 (主査) = 中島 一郎、西 浩一郎、立山 敦浩
- ▶ 上下水道部 (主査) = 山口 豊彦
- ▶ 農業委員会事務局 (主査) = 松尾 清実

【一般職 34人】

- ▶ 総務部 = 中里 祥太郎、長岡 拓実、中島 新理、稗田 宗徳、力武 采音、坂口 真那美、池田 靖、松永 浩輔
- ▶ 総合政策部 = 池田 明広、吉川 亜沙美、藤巻 俊樹
- ▶ 市民交流部 (兼) 総務部 (併) 教育委員会事務局 = 松尾 俊典
- ▶ 市民交流部 (兼) 総務部 (併) 教育委員会事務局 = 松田 真澄
- ▶ 市民交流部 = 鶴 智子、古川 彩、松園 秀平、加川 菜緒、吉原 誠司、徳久 千夏
- ▶ 健康福祉部 = 川崎 雅和、江口 隆星、江口 裕典、光武 良
- ▶ 建設農林水産部 = 黒髪 美希、青木 亨、前田 凱星
- ▶ 上下水道部 = 原 悠介
- ▶ 出納室 = 加川 啓一郎
- ▶ 教育委員会事務局 (併) 総合政策部 = 村上 裕子
- ▶ 教育委員会事務局 = 川田 健登、川原 悠雅、溝江 拓朗、山口 佳洋

**i OTEC-Link10 周年記念事業
海とエネルギーの未来フォーラム in 伊万里を開催します**

問合せ先 企画政策課企画係 (HP ☎ 23-2124)

再生可能エネルギーの一つである海洋温度差発電 (OTEC) を契機に、佐賀大学や沖縄県久米島町と連携 (Link) して地域活性化などへつなげる取り組みが始まってから 10 年を迎えることを記念し、フォーラムを開催します。

特別ゲストによるスペシャルステージやこども向けワークショップをはじめ、海洋温度差発電モデルなどの展示、伊万里久米島共同物産展など、小さなこどもから大人まで楽しめるプログラムを用意しています。

- **開催日時** 7月19日 (日) 正午～午後5時
- **会場** 市民センター
- **参加費** 無料
- **参加方法など**



かわちゃんスペシャルステージ観覧の応募受付期間は6月21日 (日) までです。お子様先着 300 名に参加記念品をプレゼントします。その他詳細については、市ホームページで確認してください。

**さかなのおにいさん
かわちゃん出演決定!**

さかなの生態や海の大切さを“オモロく”伝え、こどもの『やさしい想像力』を育てる活動をしていて、人気番組『シナぷしゅ』の歌やアニメーションなども手がけています。



i 令和8年度市職員採用試験の変更点について

令和8年度の採用試験から、選考スケジュールの見直しを行い、また、新たな募集区分を新設しています。

- ① 選考スケジュールを見直し、すべての試験区分で第2次試験を最終試験に変更
従来は、第3次試験まで実施していましたが、令和8年度の採用試験から第2次試験を最終試験とします。
- ② 令和9年4月採用試験において『学校推薦枠（土木・建築職）』を新設
第1次試験は、履歴書などの書類審査のみ（筆記試験免除）で、人物重視の選考を行います。
- ③ 伊万里市役所で過去に勤務実績がある人を対象とした『カムバック採用試験』を新設

i 令和9年4月採用の市職員を募集します

試験区分	職種	主な対象者
一般試験	一般事務、 一般試験（障がい者）、 土木・建築	令和8年度高校新卒者を除く 35歳までの人
社会人経験者試験	一般事務、土木・建築	社会人経験などがある 35歳までの人
カムバック採用試験 新設	一般事務、土木・建築	過去に伊万里市役所で正職員として勤務経験がある 61歳までの人
学校推薦枠 新設	土木・建築	大学などに在籍している人が対象

- 受験資格などの詳細は、必ず、市ホームページまたは採用試験案内で確認してください。
- 令和8年度高校新卒者を対象に含めた試験は、9月20日（日）に実施する予定です。

第2回 令和9年4月採用試験案内

■ 受付期間

- 6月1日（月）～14日（日）
- ▶ インターネットの場合は、14日の午後5時15分まで
- ▶ 持参の場合は、土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
- ▶ 郵送の場合は、6月14日の消印のあるものまで有効

■ 1次試験

試験日 7月12日（日）

試験会場

伊万里市内の会場または各テストセンター
試験会場や受験番号などは、6月22日（月）までに通知します。

■ 申込方法

インターネットの専用サイトや直接持参、郵送で申し込むことができます。

申込書・試験案内は、市ホームページからダウンロードできます。

■ その他

採用試験の詳細やインターネットの専用サイトを通じて試験に申し込む場合など、詳しくは市ホームページで確認してください。➔



■ 申込・問合せ先

〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1
伊万里市役所総務課人事研修係 HP ☎ 23-2127



令和8年度 新規採用職員が研修に取り組む様子

i 物価高対応子育て応援手当の申請受付は6月30日までです

問合先 子育て支援課子育て支援係 (HP ☎ 23-2310)

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、0歳から高校生年代までの子どもを対象に1人あたり2万円の物価高対応子育て応援手当を支給しています。原則、令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童を含む)の児童手当の受給者は、申請が不要ですが、次の対象者は申請が必要となりますので、期限までに申請してください。申請期限を過ぎると、応援手当を受け取ることができません。今回の応援手当は、対象者へ3月末から順次支給を行っていて、支給は1回限りです。また、応援手当の振り込みが確認できない人は、早急に連絡してください。

- **支給額** 児童1人あたり2万円(1回限り)
- **申請が必要な対象者**
 - ▶ 令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童に係る児童手当受給者(公務員を含む)
 - ▶ 令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間に離婚(離婚調停中を含む)により児童手当受給者が変更となった人
 - ▶ 令和7年9月30日時点で伊万里市に住所があり、所属庁から児童手当を受給している公務員
- **申請期限** 6月30日(火) 必着
申請書は市ホームページに掲載しています。申請者が公務員の場合、申請書の「公務員等児童手当受給状況証明欄」に証明が必要となりますので、所属庁に確認してください。

i ひとり親家庭等医療費助成制度が変更になります

問合先 子育て支援課子育て支援係 (HP ☎ 23-2310)

ひとり親家庭等医療費助成制度の助成方法が、令和8年11月診療分から県内一斉に『現物給付』となります(ただし、県内の医療機関に限る)。

この『現物給付』とは、受診時に市が交付する『受給資格証』を医療機関の窓口で提示することで、下表の変更後の自己負担額で受診できる制度です。

	変更前 令和8年10月診療分まで	変更後 令和8年11月診療分から
助成の方法	医療機関窓口で一部負担金(3割(2割))を支払い、市へ助成申請	医療機関窓口で1レセプトあたり、500円(上限)の支払い ※助成申請不要
1月の自己負担額	500円	1レセプトあたり(上限) 入院(500円) 通院(500円) 2回目以降0円 調剤 0円
受給資格証	世帯に1枚交付	世帯員に、1枚ずつ交付
受給資格証の有効期間	9月1日から翌年8月31日まで ※今年度に限り2か月間延長となり、令和8年10月31日まで有効	11月1日から翌年10月31日まで

- ▶ ひと月に2か所以上の医療機関を受診された場合は、それぞれに500円の支払いとなります。
- ▶ 県外の医療機関を受診された場合や、やむを得ず一部負担金を負担し受診された場合は、これまでどおり市に助成申請が必要となります。
- ▶ 更新手続きは毎年8月で変更ありません。

i 後期高齢者医療制度 令和8・9年度の保険料率を改定します

問合先 市民課年金保険係 (HP ☎ 23-2153) / 佐賀県後期高齢者医療広域連合 (☎ 0952-64-8476)

保険料率の改定

後期高齢者医療制度では、法律により2年ごとに保険料率を見直しています。1人当たりの医療費の増加などを考慮し、次のとおり令和8・9年度の保険料率が改定されます。

また、令和8年度から、これまでの医療分の保険料率とは別に、子ども・子育て支援納付金分(子ども分)の保険料率が創設されています。

	令和6・7年度	令和8・9年度
均等割額 (医療分) (子ども分)	57,100円 —	68,700円 1,400円
所得割額 (医療分) (子ども分)	11.09% —	11.79% 0.24%
賦課限度額 (医療分) (子ども分)	80万円 —	85万円 2.1万円

● 保険料の計算方法 (令和8・9年度)

① 均等割額 = 【医療分】68,700円 + 【子ども分】1,400円

② 所得割額 = 【医療分】(前年中の所得額 - 43万円) × 所得割額 11.79%
+ 【子ども分】(前年中の所得額 - 43万円) × 所得割額 0.24%

年間保険料額 = ① 均等割額 + ② 所得割額

軽減判定所得基準の変更

消費者物価の伸びなどを考慮し、令和8年度から対象者の均等割額の所得判定基準が拡充されます。

判定所得基準額 (7割軽減の対象)	
改正前	43万円 + 10万円 × (年金・給与所得者数 - 1) 以下
改正後	変更なし (医療分は7割軽減から7.2割減に拡充)
判定所得基準額 (5割軽減の対象)	
改正前	43万円 + (30万5千円 × 被保険者数) + 10万円 × (年金・給与所得者数 - 1) 以下
改正後	43万円 + (31万円 × 被保険者数) + 10万円 × (年金・給与所得者数 - 1) 以下
判定所得基準額 (2割軽減の対象)	
改正前	43万円 + (56万円 × 被保険者数) + 10万円 × (年金・給与所得者数 - 1) 以下
改正後	43万円 + (57万円 × 被保険者数) + 10万円 × (年金・給与所得者数 - 1) 以下

i 市税の納付は納期限内にお願いします

問合先 収納管理課 (HP ☎ 23-2152)

市税は納期限内に納付してください。なお、市税の納付は口座振替やスマートフォン決済アプリなどが便利です。ぜひ利用してください。

■ 『地方統一QRコード』を使った納付

市税の納付書に印刷された『地方税統一QRコード』を読み取ることで『PayPay』『PayB』『auPAY』『楽天ペイ』『d払い』など、各種スマートフォン決済アプリやクレジットカード、インターネットバンキングなどを使って納付することができます。

詳しくは、市ホームページで確認してください。

地方税お支払サイトのメンテナンスにより利用できない期間があります。

『地方税お支払サイト』は令和8年9月より『eL(エル)お支払サイト』に名称変更予定です。

納付上限額はアプリによって異なります。

クレジットカードの場合は、納付額に応じて利用料が必要です。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

こちらから



■ 振替方法の変更・廃止の連絡はお早めに

市県民税・森林環境税と国民健康保険税の口座振替を『一括から期別納付』や『期別から一括納付』に変更、または『廃止』する場合は、6月16日(火)までに収納管理課に連絡してください。納税通知書の到着後では、手続きが間に合わないことがあります。



★令和8年度 QUOカードが当たる口座振替推進キャンペーン実施中!★

6月10日(水)に令和8年度 市県民税・森林環境税と国民健康保険税の納税通知書を発送します

問合せ 税務課市民税係 (HP ☎ 23-2148)

6月10日(水)に市県民税・森林環境税と国民健康保険税の納税通知書を発送します。令和5年度から税目ごとに納税通知書を発送しています。郵送の事情などで手元に届くまでに7日間ほどかかる場合があります。詳しくは、同封している『課税と納税のお知らせ』で確認してください。なお、固定資産税の通知は5月11日(月)に発送しています。

■ 発送対象者

▶ 市県民税・森林環境税

令和8年1月1日に伊万里市に住民登録があった人に課税されます。市県民税・森林環境税の納付方法が普通徴収(納付書または口座振替での納付)の人と公的年金からの特別徴収(天引き)の人が対象です。

▶ 国民健康保険税

伊万里市の国民健康保険に加入している世帯の世帯主に課税されます。国民健康保険税の納付方法が普通徴収(納付書または口座振替での納付)の人が対象です。

■ 納期・納付回数

市県民税・森林環境税と国民健康保険税の納期と納付回数は下表のとおりです。

全期前納の納期限は6月30日(火) [口座振替日は6月26日(金)] です。

税目	納付回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市県民税 森林環境税	4回			1期		2期		3期			4期		
国民健康保険税	10回			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期

■ 令和6年度から森林環境税(国税)年額1,000円が課税されています。

市県民税の均等割と併せて徴収します。『森林環境税』とは、森林の整備およびその促進に関する施策の財源として課税される国税です。

■ 国民健康保険税制度が改正されています。

▶ 令和8年度から子ども・子育て支援金制度が開始されることから、従来の国民健康保険税(医療保険分・後期支援分・介護保険分)に加えて「子ども・子育て支援納付金分」が加算されます。

▶ 保険税率が変わりました。

区分	所得割額 被保険者の課税標準所得額×税率		均等割額 被保険者1人あたり		平等割額 1世帯あたり	
	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後
医療保険分	(税率) 9.80/100	(税率) 9.40/100	24,400円	26,000円	37,300円	35,800円
後期支援分	(税率) 2.70/100	改正なし	7,400円	8,100円	9,200円	9,700円
介護保険分	(税率) 2.60/100	(税率) 2.20/100	10,600円	10,800円	6,700円	6,200円
子ども・子育て 支援納付金分		(税率) 0.20/100		1,000円*1		600円

*1 18歳以上均等割の100円を含む。

▶ 課税限度額が変わりました。課税限度額は、所得割額・均等割額・平等割額の合計金額で判断します。

課税限度額(医療保険分)		課税限度額(子ども・子育て支援納付金分)	
改正前	合計金額が66万円を超えた場合は66万円	改正前	
改正後	合計金額が67万円を超えた場合は67万円	改正後	合計金額が3万円を超えた場合は3万円

*後期支援分(26万円)、介護保険分(17万円)の課税限度額についての改正はありません。

▶ 軽減(5割・2割)の判定所得基準が変わりました。

軽減判定所得基準(5割軽減の対象)	
改正前	合計所得金額が「43万円+(30万5千円×被保険者)+10万円×(年金・給与所得者数-1)」以下の世帯
改正後	合計所得金額が「43万円+(31万×被保険者)+10万円×(年金・給与所得者数-1)」以下の世帯
軽減判定所得基準(2割軽減の世帯)	
改正前	合計所得金額が「43万円+(56万円×被保険者)+10万円×(年金・給与所得者数-1)」以下の世帯
改正後	合計所得金額が「43万円+(57万円×被保険者)+10万円×(年金・給与所得者数-1)」以下の世帯

*7割軽減の判定所得についての改正はありません。

i 妊婦歯科健診の実施方法が変更になりました

問合先 こども家庭センター母子保健係 (HP ☎ 23-2126)

これまで毎月1回市民センターで妊婦歯科健診を実施していましたが、令和8年4月から、かかりつけ医のもとで受診する『個別健診方式』に変更となりました。

- **対象者** 健診受診日に市内に住民登録のある妊婦
- **費用** 無料 (健診項目以外の費用は自己負担となります)
- **持参するもの**
 - ① 伊万里市妊婦歯科健康診査受診票 (妊娠届出時に配布します)
(令和8年3月31日までに妊娠届を提出している方には、個別に郵送しています)
 - ② 母子健康手帳
 - ③ マイナンバーカード
- **実施医療機関一覧** 事前に医療機関に予約してください



医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
いけだ歯科医院	☎ 22-4618	松尾歯科・こども歯科クリニック	☎ 24-3070
岩崎歯科医院	☎ 22-4182	高瀬歯科医院 (大川町)	☎ 29-2045
ますもとけんこう歯科	☎ 24-9688	高瀬歯科医院 (二里町)	☎ 22-5828
堀江歯科診療所	☎ 23-1188	岡本歯科医院	☎ 22-8744
ヨシロー歯科クリニック	☎ 22-7388	ふくだ歯科医院	☎ 22-1844
上田歯科医院	☎ 23-8185	よしなが歯科医院	☎ 23-6962
いまり歯科診療所	☎ 29-8411	國谷歯科医院	☎ 28-4668
麻生歯科医院	☎ 23-2221	小野デンタルオフィス	☎ 25-9758
井川歯科	☎ 22-1122	下田歯科医院	☎ 28-2118
まつうら歯科	☎ 20-4300	森田歯科医院	☎ 28-3044

i 令和8年4月から産後ケアを佐賀県内で利用できます

問合先 こども家庭センター母子保健係 (HP ☎ 23-2126)

産後ケアは、出産後のお母さんと赤ちゃんが安心して過ごせるよう、医療機関で育児相談や心身のケアを受けられる支援制度です。産後ケアには、宿泊して利用する『ショートステイ』と、日帰りで利用する『デイサービス』があります。

「出産後の体調が辛い」「赤ちゃんのお世話に不安がある」などで困っていませんか。

令和8年4月からは、県内の産婦人科医院 (産後ケアが利用できる9医療機関) で利用できるようになりました。利用するには、市に事前の申請が必要です。

- **対象** 市内在住で生後1歳未満の子どもがいる家庭のうち、産後ケアの利用を希望する人 (医療機関ごとに受け入れ可能な子どもの月齢が異なります。詳しくは、市ホームページで確認してください。)
- **利用日数** ショートステイ、デイサービス合わせて7日間
- **料金** 無料 (食事代やおむつ代などは自己負担となります)

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
内野産婦人科 (佐賀市)	☎ 0952-23-2360	内山産婦人科 (伊万里市)	☎ 0955-23-3241
おおくま産婦人科 (佐賀市)	☎ 0952-31-6117	南ヶ丘クリニック (伊万里市)	☎ 0955-22-1135
池田産婦人科 (佐賀市)	☎ 0952-47-3541	かたふち産婦人科 (白石町)	☎ 0952-84-6133
久保田レディースクリニック (唐津市)	☎ 0955-73-3445	八木産婦人科 (武雄市)	☎ 0954-36-3600
たなベクリニック産科婦人科 (唐津市)	☎ 0955-74-4171		

3市町広域連携企画!

有田町・伊万里市・武雄市の
イベントをお届け!

有田町

「SAGAの里親さん」個別相談会

こどもの里親制度をご存知ですか?
「まずは話だけ聞いてみたい」、「短期間ならできるかも」、「どんな子どもがいるの?」など…
まずは知ることからはじめてみませんか?

【SAGAの里親さんパネル展】

期間/6月19日(金)~26日(金)

会場/有田町役場 町民ロビー

【個別相談会】

日時/6月26日(金) 10:00~12:00

会場/有田町役場 ミーティングルーム

※事前予約不要

詳しくは

里親支援センターこねくと
☎0952-65-1165



▲ホームページ

伊万里市

鍋島藩窯 風鈴市

期間/6月20日(土)~8月31日(月)

場所/大川内山

内容/夏の恒例イベント『鍋島藩窯風鈴市』が開催されます。約2,000個の風鈴が奏でる涼やかな音色を楽しんだり、展示販売される風鈴の中からお気に入りの一品を見つけたりしてみませんか。



詳しくは



▲ホームページ

伊万里鍋島焼協同組合
☎0955-23-7293

武雄市

大聖寺 あじさいまつり

期間/6月5日(金)~30日(火) 9:00~18:00

入場料/中学生以上200円、小学生100円

内容/別名「天空のあじさい寺」と呼ばれる大聖寺は6月になると、境内一面に約70種類・約5,000株のあじさいが咲き誇ります。梅雨の時期を彩るあじさいをぜひお楽しみください。



詳しくは



▲ホームページ

大聖寺
☎0954-36-4934

春の叙勲・褒章受章

おめでとうございます

4月29日付けで、春の叙勲・褒章が発令されました。市内の受章者は、次のとおりです。

叙勲

★ 旭日小綬章

元 佐賀県ホッケー協会会長 笠原 義久 さん
伊万里市議会議員

★ 旭日単光章

現 農業 前田 勝教 さん

褒章

★ 黄綬褒章

現 農業 前田 幸範 さん

★ 瑞宝単光章

元 佐賀県警視 中村 龍秀 さん

元 佐賀県警部 馬場 廣継 さん

